

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 4月25日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 4月25日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	建屋内排水系原子炉建屋付属棟スチームドレン系サンプ(A)入口配管Uシール液位計において、汚れが認められたため、当該液位計を清掃。	対象外	
2	3号機	換気空調系サービス建屋放射性試料分析室給気冷却コイル(A)排水弁において、弁棒の折損が認められたため、当該弁棒を交換。	GⅢ	
3	4号機	建屋内排水系原子炉建屋付属棟スチームドレン系サンプ(B)入口配管Uシール液位計において、汚れが認められたため、当該液位計を清掃。	対象外	
4	4号機	換気空調系タービン建屋排気ファン(B)出口空気作動ダンパーにおいて、シリンダ一部より作動空気の漏えいが認められたため、当該部を点検・修理。	GⅢ	
5	3・4号廃棄物処理設備	雑固体廃棄物焼却設備焼却炉炉内圧力調節弁において、動作不良(全閉にならず)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	